

会員が、美郷町の交流人口と考
えていただければありがたいと考
えています。

藤井隆太氏(以下、藤井)：生薬
栽培については、うまくいっていま
す。私は元々そんなに心配してい
ませんでした。非常に良い物を作
っていたので、現場の皆さん
の大変な努力の結果だと思っ
ています。

キキヨウに関しては、現在、
直接購買している地方自治体が
4カ所ありますが、その中でトッ

美郷町との今後の展望

辰野：美郷町単体だけではなく
て地域全体での取り組みが大切
だと思えます。そのときに、本当
に実りのある、地域の皆さんと
つてそれがメリットになっていく、
資産になっていくような取り組
みをする必要がある気がします。

我々も今、及ばずながら100以
上の自治体と取り組んできてい
て、まがりなりにも知見は貯めてき
たと思っています。その中で、こん
な事例もあります、あんな事例も
こんなこともあります、というこ
とを共有させていただきながら、
フィットするものがあれば、ぜひ
我々の方でお手伝いさせていただ
きます。

また、フレンドフェアというのを
やっています。フレンドフェアは、モ

ブクラスの量と品質です。本当に
いつもありがたいです。ま
だまだ量が足りないんですけれど
もね。おかげさまでちゃんと栽培
技術は確立していますから、あと
はうまく横展開をしていただけれ
ばと期待をしているところです。

それと、今後非常に期待できる
のはカンゾウですね。リコリスで
す。リコリスというのは、甘草と書き
ますけれども、実はこっちの方が
使用量多いんです。ところが栽培
が非常に難しいんです。今後期
待したいというところです。

ンベルクラブ会員の皆さんを招待
して開催しています。フレンドエリ
アに登録されている方々のブー
スを出店していただいて、直接アピ
ールすることが出来ます。もちろ
ん美郷町も入っていますので、お
誘いできると思えます。

藤井：お願いしたいことは、栽培
しにくい生薬です。動物生薬なん
ていうのは今後、我々の業界にとっ
ては非常に大切ですから、ぜひご
検討いただきたいと思います。

それ以外というと、やはり健康
問題ですね。秋田県は、残念なが
ら健康状態は褒められたもので
はございませんね。日本人は、昔
から自宅でちゃんと自分のことを
考えていたはず。祖父父母が父



母に、父母が子に、自分の体がこ
うなつてますと教え、ちよつとおか
しくなつたら手遅れにならないよ
うに、ちゃんと対処しましょう、と
いうように。これは健康リテラシ
ーですよ。若いうちは特定健診
なんかしませんがね。特定健診
するようになるころには、ひどい
結果だと困るんです。もつと若い
うちから、自分の体はこうなつて
いるから、ちゃんと自分でリテラ
シーを身につけて、将来の自分の
ために自分の体を守る、すぐお医
者さんに行かなくてもいいように
するということです。健康になる
努力をするというのは当たり前
のことなんです。昔できていた
のだから、できないわけはないと
思います。ぜひがんばっていただ
けたらと思います。

西原口：当社は、自治体の皆さん
と地域の皆さんが喜ばれるよ
うな取り組みをすること、また、
これからも意見交換をしながら
一緒に作り上げていくことをベ
スにしています。

そういう中で、今日お話しなが
ら思ったことがあります。この4
社それぞれが美郷町をもつと元
気づけたい、地域活性化に取り組
みたいという思いをもつて連携協
定を締結しているということ、
ヘルスツーリズムで面白いなとい
うのはちよつと思えました。例え
ば、スポーツを通じて、トレッキ
ングやハイキング、そして健康リ
テラシーを高めるとか、そういった
ことと組み合わせながら、旅行商
品といえますか、そういった取り
組みを作るのも面白いんじゃない
かなとふと思いつきました。

1社だけでは難しいこともある
と思うので、仲間と作り上げてい
く、協業していくやり方もあるん
じゃないかなと考えると、これか
ら可能性が広がって楽しみだなと
思っています。引き続き、当社と
しましてもできること、美郷町と
連携しながら進めていきたいと
思っています。

米山：やはりスポーツをすることに
が健康になることでありますので、
ここはもう美郷町に、もつともつと
バドミントンからトレッキングか
らウォーキングから、さまざま
イベントを企画していただいて、そ
の企画に我々も参画させていただ
いて、美郷町から健康の発信をし
ていただければと思います。そう
いったところでは、これまでの延長
になりますけれども、そういった
活動に我々も一生懸命取り組み、
健康をつくり上げていきたい、一
助になっていきたいと思っています。

それと、先ほど西原口さんがお
話されていましたが、やはり
我々連携している企業が一緒
になつて何かできないかというこ
とも少し考えてきました。例えば、
県外からの旅行者を対象とした
ウォーキングやトレッキングのイ
ベントをお祭りに開催するとか、
シニアやレディースのバドミント
ン大会を開催するとか、そういっ
たものを花火の観賞と一緒に組
んで何か企画をするとか、美郷町
の周囲も含めてそういった活動
ができるのもつといろいろな盛り
上がりができるんじゃないかなと
ちよつと考えてみました。

町連携企業の代表者の皆さんからは大変貴重な提言
をいただき、誠にありがとうございました。町では、いた
だいたご提言を参考に一層の連携を図り、より良い美郷
町の姿を目指します。

美郷町合併20周年記念事業を紹介します

美郷大使対談集 「成長のヒント 大使からのメッセージ」を発行しました

各分野の日本を代表し、優れた功績を残されている3人の美郷大使と松田町長の対談に、転機となったエピソードや未来に向けたメッセージを込めました。

美郷大使

佐々木 毅 氏(日本学士院長 政治学者)
永田 萌 氏(イラストレーター・絵本作家)
故 高階 秀爾 氏(前日本芸術院長 美術評論家)
(令和6年10月17日 逝去)

町ホームページでは電子書籍版とオーディオブック(音声でお楽しみいただけます)も公開しています(下のURLまたは右の二次元コードから)。ぜひアクセスください。

[URL]<https://www.town.misato.akita.jp/hishokoho/4940>



CD「HOPES～明日への期待～」を制作しました



美郷町産業大使のご協力をいただき制作したこのCDには、防災行政無線で毎日午後6時の時報として流れている「故郷」をはじめ、美郷町民歌、町内各小中学校の校歌などが収録されています。フルートとピアノによるシンプルな構成でまとめました。

演奏者

フルート:藤井 隆太 氏(美郷町産業大使・株式会社龍角散 代表取締役社長)
ピアノ:大谷 祥子 氏
ジャケット絵画「希望」
澤登 一郎 氏(美郷町産業大使・ナガイレーベン株式会社 代表取締役社長)

美郷大使対談集とCDをご希望の方へ差し上げます

- 期 間 ◆12月2日(月)～(在庫がなくなるまで)
場 所 ◆美郷町役場総務課または六郷・仙南各出張所
時 間 ◆午前8時30分～午後5時15分
(役場総務課:月曜日～金曜日 出張所:火曜日～土曜日)
※祝日および年末年始を除く。
配布部数 ◆各世帯につき 対談集1冊・CD1枚(いずれも無料)
※どちらか一方のみの配布も可能です。

ぜひ
聞いてね!
読んでね!



申・問●町総務課 秘書広報班 ☎0187(84)1111